

コクヨへ地熱由来電力を供給開始 —JERA Cross 含めた3者でオフサイト PPA 締結—

当社は、コクヨ株式会社（以下、コクヨ）と小売電気事業者である株式会社 JERA Cross（以下、JERA Cross）と3者でオフサイトコーポレート PPAⁱを締結し、コクヨの東京品川オフィス THE CAMPUS（東京都港区）へ地熱由来の再生可能エネルギーの供給を開始しました。

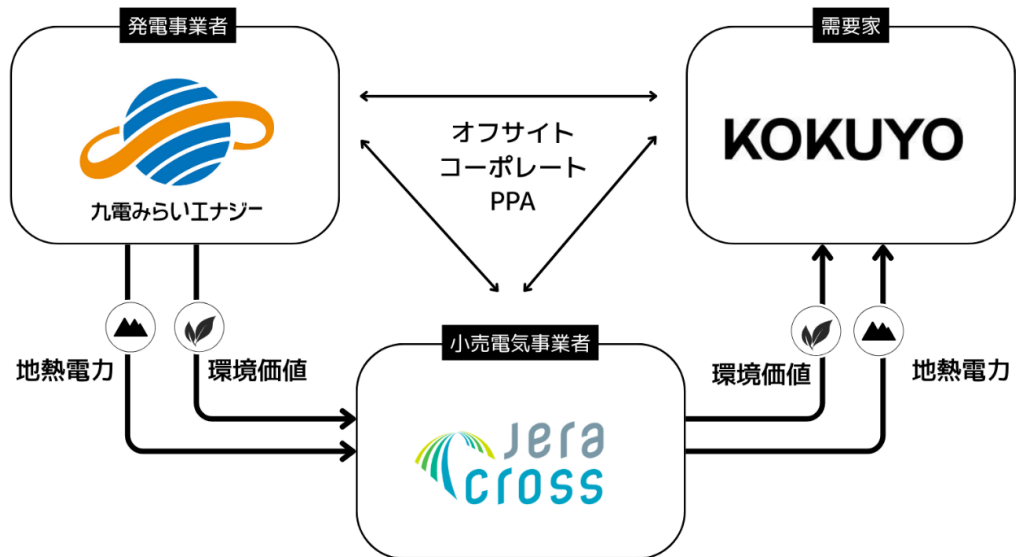


（左から）地熱発電所（九電みらいエナジー八丁原発電所）と供給先の「THE CAMPUS」

再生可能エネルギーの中で、地熱発電は天候や時間に左右されにくく、24時間365日安定した発電・供給が可能であるのが特長です。当社は、引き続き地熱発電をはじめとした再生可能エネルギーの安定供給に努めるとともに、企業のGX（グリーントランスフォーメーション）を支援する電力ソリューションを提供してまいります。

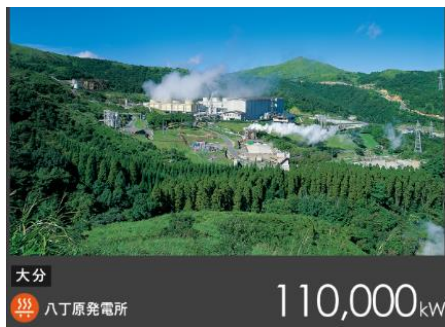
■導入スキームの概要

当社が所有する地熱発電所（大分県2箇所・鹿児島県2箇所、総出力197,500kW）で発電した電力と、再生可能エネルギー由来であることを証明する非化石証書を、JERA Crossを通じてコクヨに供給します。「THE CAMPUS」では年間約159tのCO₂削減効果が見込まれますⁱⁱ。



■当社の対象地熱発電所一覧

八丁原発電所（1号機1977年、2号機1990年運転開始）



滝上発電所（1996年運転開始）



山川発電所（1995年運転開始）



大霧発電所（1996年運転開始）



■参考

- コクヨ公式ウェブサイト <https://www.kokuyo.com/>
- JERA Cross 公式ウェブサイト <https://www.jera-cross.com/>

ⁱ 再生可能エネルギー電源の所有者である発電事業者と電力の購入者が、事前に合意した価格および期間における再生可能エネルギーの売買契約を締結し、発電場所から離れた需要家に対し、送配電網を介して再生可能エネルギーを供給する契約方式

ⁱⁱ 算定根拠：想定発電量 375,386kWh × 全国平均排出係数（2024年度）0.000423t-CO₂/kWh